

Workday® 適切に始めるためのベストプラクティス

適切に始めるためのベストプラクティス

1. ソリューションを確認して Workday® 向け WalkMe のベストプラクティスに基づいた構造になっていることを確かめます。
2. アクセスが必要なアカウントを持つすべてのユーザーの認証情報があることを確認します。
3. Workday® のエレメントをキャプチャーする場合は、精度の高さを確認します。キャプチャーが安定しない場合は Workday® Logger ”_walkmeInternals.workdayLogger.enable()” を利用します。キャプチャーするエレメントはすべて 9/9 より高い必要があります。
4. Segmentation セグメンテーション Start Points スタートポイント (Wait For ウェイト) 条件には Workday® 変数を利用します。
 1. **walkMeWorkday.segmentation.flow.forms** : 最も具体的な変数です。これらはページの特定のセクションを示します。
 2. **walkMeWorkday.segmentation.flow.subPage** : このルールタイプは、常にページのルールと組み合わせて使用する必要があります。2つのルールをANDでつなぎます。
 3. **walkMeWorkday.segmentation.flow.page** : 通常、非常に全般的な変数です。これらは、特定のワークレットの下にあるすべてのページに適用されます。
5. 実装はできる限り軽量にします。